

港区議会議員

にしまとよじ

活動レポート

発行/自民党議員団所属 二島豊司  
港区白金1-13-11 ときおかビル2F  
TEL.03-3449-7328 FAX.03-3444-6933

走る!  
動く!  
変える!

Nishima Toyoji Activity report

第三回 定例会閉幕

決算委員会で質問しました。

9月16日から10月9日までの24日間の日程で、平成21年第3回定例会が開催され、決算特別委員会において、平成20年度の決算審議が行われました。

一昨年初当選をさせて頂いた後、3度目の決算審議ではありますが、今回からが、当初予算の審議に参加したものに対する決算審議となりますので、これまで以上にその経緯や過程についての理解をもって審議に臨むことができました。

今回の委員会では、ペットマナーや地域防災また子育て支援など、現に区民生活の中で起こっている課題について、

行政の関与の方法について問題提起し、提案を行いました。

■「89億円の不用額」をどうみるか。

港区の平成20年度の一般会計決算は歳入約1250億円(前年比13.4%増)、歳出が約1120億円(同8.2%増)、財政の健全化を示す指標である、経常収支比率も61.1%と適正水準を下回り、基金残高も増加するなど数値上は極めて健全な財政状態を維持しています。

しかしながら、不用額(実施した事業に要した経費が予算よりも少なく済んだため、支出しなかった額)は89億円で、予算の執行率は90%と実に一割の予算が未消化となっています。当然この中には、効率的な運用努力によって経費の節減が図られたものも含まれますが、一方では区民の求める実体に即していない事業が十分に精査されることなく計上されていた可能性も理由に挙げられます。

■現状の分析、要望の把握にさらに努力。

今回質問で取り上げた例に限らず、区民生活の様々なところで、行政の後押しを必要としている事例が数多くあります。やみくもに財政拡大を図ることがあってはなりません。区に対しては真摯に区民の声に耳を傾け、無記名のアンケート等では推し量れない、真のニーズを把握するための努力を続けるよう求めると同時に、私自身も皆様の声をしっかりと伝えるため、日々活動してまいります。皆様の更なるご指導を心からお願い申し上げます。

港区議会議員 二島 豊司



二島豊司(にしま・とよじ)プロフィール

●昭和47年(1972年)生まれ●栃木県出身●早稲田大学法学部卒●サラリーマン～衆議院議員・梶山弘志(元・内閣官房長官 衆議院議員故・梶山静六の長男)秘書●NPO法人・先端政策研究機構主任研究員●ボーイ

スカウト港17団(港区白金)のリーダー、ガールスカウト東京94団(港区白金)をサポートするリーダーとして子供たちのためにボランティア活動中●障害者スイミングクラブ・ボランティア●平成19年4月、港区議会議員初当選●家族は妻と1男(平成20年12月誕生)

港区議会議員

二島とよじ 37歳

eメール どうぞご意見をお寄せ下さい。  
nishima@toyoji.jp

平成21年第三回定例会(9月16日～10月9日)

## 二島とよじ決算委員会での質問要旨

**Q** 出生届の提出時や乳幼児が転入した際に、その家庭の子育て計画に対する希望をヒアリングし、港区での制度や保育園の待機状況などをともに考えながらアドバイスを行う、子育てプランのアドバイザーを設置してはどうか?

**A** 総合支所、保健所と子ども支援部とが連携し、連絡を密にとって情報提供を行う。

●これからは…情報収集が口コミやインターネットに偏ってしまいがちな家庭に対して、正確かつ適正な情報が提供できる体制を構築するよう、引き続き区に対して求めてまいります。

**Q** 地域の皆さんが自らアクションを起こし、独自に防災に対する啓発イベントを開催するなどの取り組みに対して、区がバックアップすることが必要では?

**A** 地域の取り組みに対する支援は、おまつりや町会の加入促進と組み合わせ、様々な手立てを講じていく。

●これからは…地域の取り組みに対して、各団体間の連絡や調整に区が積極的に関与するなど、地域と行政が一体となって防災意識の普及・啓発を図ることが必要であると考えています。



## 二島とよじ決算特別委員会での質問項目

- 総務費・地域防災について
  - ・旧町名由来板の設置について
- 民生費・待機児童解消の具体策について
  - ・生活保護費住宅扶助費の代理納付について
- 衛生費・ペットマナーの啓発について
- 産業経済費・ワークライフバランスの推進について
- 土木費・公園・児童遊園の緑化について

質問と答弁は下記ホームページでご覧いただけます。ご意見・ご感想をお待ちしています。

Close Up

## 新型インフルエンザ(A/H1N1)について

発熱の症状がある場合は?	現在は一般の医療機関で受診が可能です、医療機関を受診する際は、電話で受診方法を事前に確認し、マスクを着用の上、受診して下さい。
どこに相談すれば良いの?	みなと保健所新型インフルエンザ相談センター(平日8:30～17:15) 電話3455-4770 東京都新型インフルエンザ相談センター(平日17:00～翌朝9:00、土日祝日は24時間) 電話0570-03-1203 ※PHS,IP電話の方は5977-5638
最寄りの医療機関を知りたいときは?	東京都医療機関案内サービス「ひまわり」24時間対応 電話5272-0303 ホームページ <a href="http://www.himawari.metro.tokyo.jp">http://www.himawari.metro.tokyo.jp</a>

優先接種対象者の方は  
ワクチン接種を無料で受けられます。

対象要件や接種の時期は「広報みなと」や区のホームページでお知らせしています。  
港区ホームページ <http://www.city.minato.tokyo.jp/>

## 二島とよじ連絡先

- 事務所/〒108-0072 港区白金1-13-11 ときおかビル2階 TEL.03-3449-7328 FAX.03-3444-6933
- 自宅/〒108-0023 港区芝浦2-4-11 秀和第2田町レジデンス707 TEL.&FAX.03-5443-5477

二島とよじ ホームページ <http://www.toyoji.jp/> eメール [nishima@toyoji.jp](mailto:nishima@toyoji.jp)